

へびの目で見たたい

新座市立片山山小3年

吉岡 航 9 (新座市)

ぼくは、へびめがねをかけてみたいです。

へびめがねは、へびのしてんになります。へびは、目が温どけいのようになっていて、あたたかいぶぶんが赤く見え、つめたいぶぶんは水色になります。だから、温どが見えるめがねのようになものです。

そして、生物は、体温を持っていてるので、さがしている生き物を見つげることができません。木のむこうにいても、赤く見えるので見つけることができません。

だから、すぐぐんぐんです。なくしそうなものにつめたいものをつけたりして、このめがねをかければみつけることができます。

ほかにも、いろいろなことができるかもしれません。

あなただけはどんなめがねがほしいですか。